



両都市(国)が
お互いの都市を

知る



NAGOYA CITY × UZBEKISTAN



ウズベキスタン
愛知県名古屋市

ホストタウンを契機とした 都市間交流へ

地元の大学「名古屋大学」が続けてきた交流(法整備支援/サテライトキャンパス運営等)をベースに、ウズベキスタン共和国のホストタウン登録へ

「ウズベキスタン」を知ってもらう!

Q. ウズベキスタンってどこ?

A. 中央アジアにあります

Q. ウズベキスタンは安全?

A. 日本と同じくらい安全な国です



2019年の取り組み

国内 Nagoya meets Tashkent

映画とのタイアップで話題をつくり、市民に知ってもらう機会を創出。インスタ用撮影パネルなど、市民によるSNS拡散の仕組みを提供。



海外 Tashkent meets Nagoya

日本文化(和菓子実演や名古屋めし)を"生"で体験できる機会の提供。



小学生 お手紙交換プロジェクト

両都市の子どもたちが手紙を通してお互いの都市を自慢。



食 むすびプロジェクト

名古屋とウズベキスタンの新しい食の出会い(新レシピ)を考案。海外イベントでは「ハラル名古屋めし」を創作試食。



パラスポーツ ボッチャによる相互交流

スポーツが繋げる交流。名古屋市長も参加。試合の後には、双方の笑顔が!



名古屋市と首都タシケント市は、ウズベキスタン共和国大統領の立会いのもと「観光・文化交流」をテーマとした

2019.12.18 パートナー都市協定を締結



今後の展開

行政 ↔ 行政

観光・文化・人材交流!

双方の都市において、両都市の文化や名所を積極的にPRし、それぞれのプレゼンス(存在感)を高めます。さらに自治体間職員の相互研修なども検討していきます。



行政 → 民間交流の促進へ

ウズベキスタンをより身近に!

ウズベキスタンの食材と名古屋の伝統菓子がコラボした新商品を民間企業の協力で制作。より多くの方にウズベキスタンを知ってもらうために、市場販売を目指します。



市民 ↔ 市民

直行便の就航を目指す!

より交流を深めるには、直行便の就航は大変有効です。チャーター便をはじめとした、ダイレクトフライトの誘致に取り組みます。



2020年の東京オリンピック・パラリンピックの交流を深化させ、その後の継続的かつ実益ある「都市間交流」を加速させます。

都市同士の
人や文化の
相互交流を

実現

ホストタウンのレガシー

